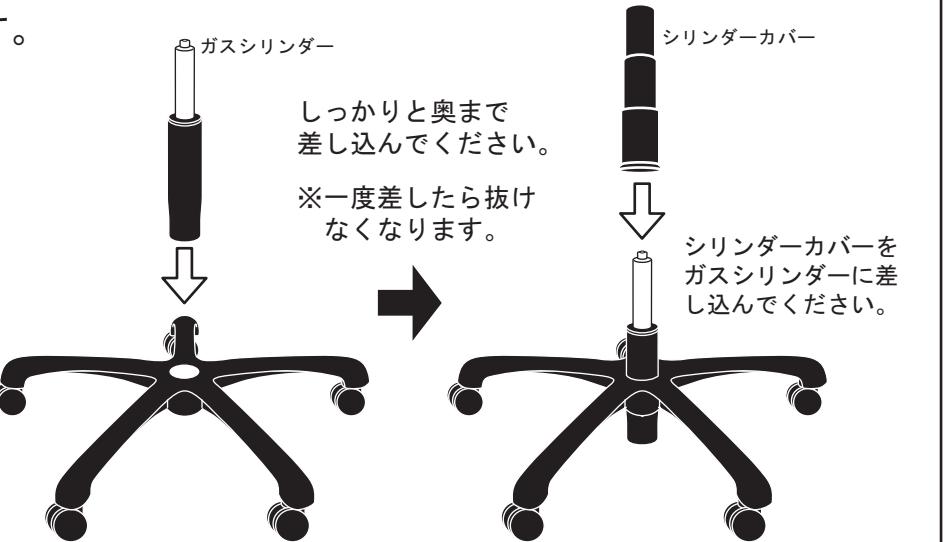
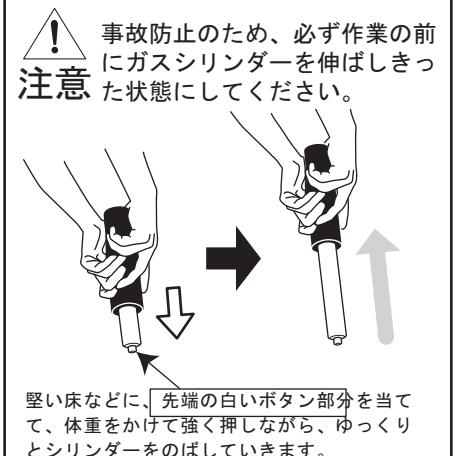
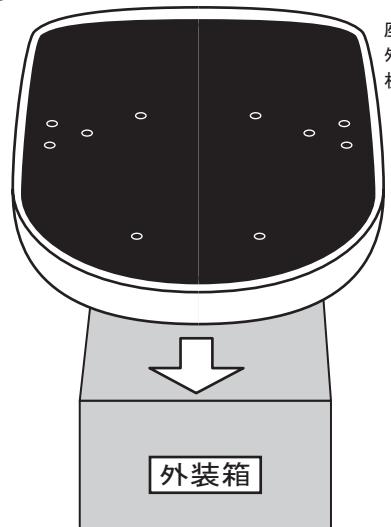
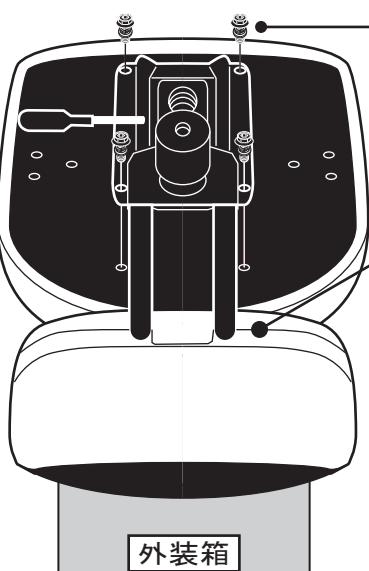


1 支柱を脚に取り付けます。

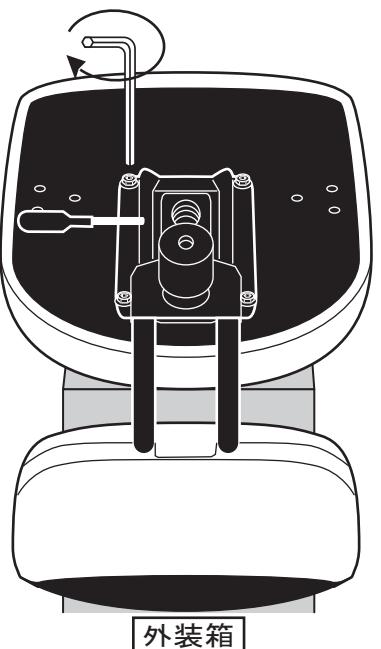
20041125

2 座に背を取り付けます。

座を逆さまにして外装箱の上、または机の端に置きます。

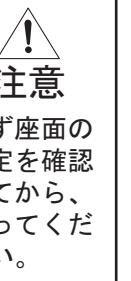


ファスナーは製作上に必要なもので、クロス交換のためのものではありません。クロス交換はできませんので、ファスナーは開けないでください。

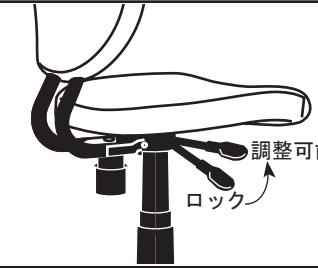


注意
座面が背の重さで傾くので、必ず2人で作業してください。

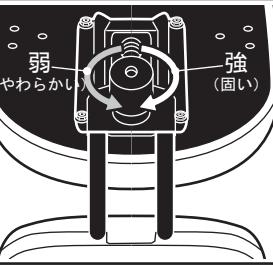
外装箱

3 座をガスシリンダーに取り付け、上より押しつけて強く固定します。**完成**

下記説明を参照して、各機構の調整を行ってからご使用ください。
図中の①～④は、調節用の操作に使う部分を示し、下記の説明文の番号と対応しています。

各種機構と操作方法**①座の上下方法****②ロッキング強さ調節方法**

座面の下後方にある、大きな回転ノブを左右に回して調節します。
時計回りに回すと、強（固い感触のロッキング）、
反時計回りに回すと、弱（やわらかい感触のロッキ
ング）になります。



本ロッキング機構の特性上、
ロッキングの動き量が、
強く（固く）した場合は、
弱く（やわらかい）した場合より
少なくなります。

③皮革アクセント

イスの出し入れで汚れやすい背面上部に、皮革のアクセントを設けました。皮革の日頃の手入れは、乾いた布を使用してください。その他は、市販家具用レザークリーナー、クリームの使用方法にそって行ってください。

④ウレタン巻き双輪キャスター

キャスターは、外周に柔らかいウレタンを成形した車輪を使用し、フローリング、硬質床材上でも、ゴツゴツ感の少ない座り心地になります。ウレタン巻きでも、床面に傷を付けることがあります。その場合は、床にチエアマット、部分的にカーペットを敷くことをお奨めします。

●肘（※別売 410-450）の高さ調節（7段階）

座った状態で、肘の外側にあるレバーを上に上げると、肘のロックがはずれて、上下に7段階で動きますので、お好きな高さに調節してください。一段ごとに「カチッ」という音がします。位置を決めたら、ボタンを離してください。ロックされた状態になります。ご使用に際し、肘が完全にロックされているかを確認してください。

